

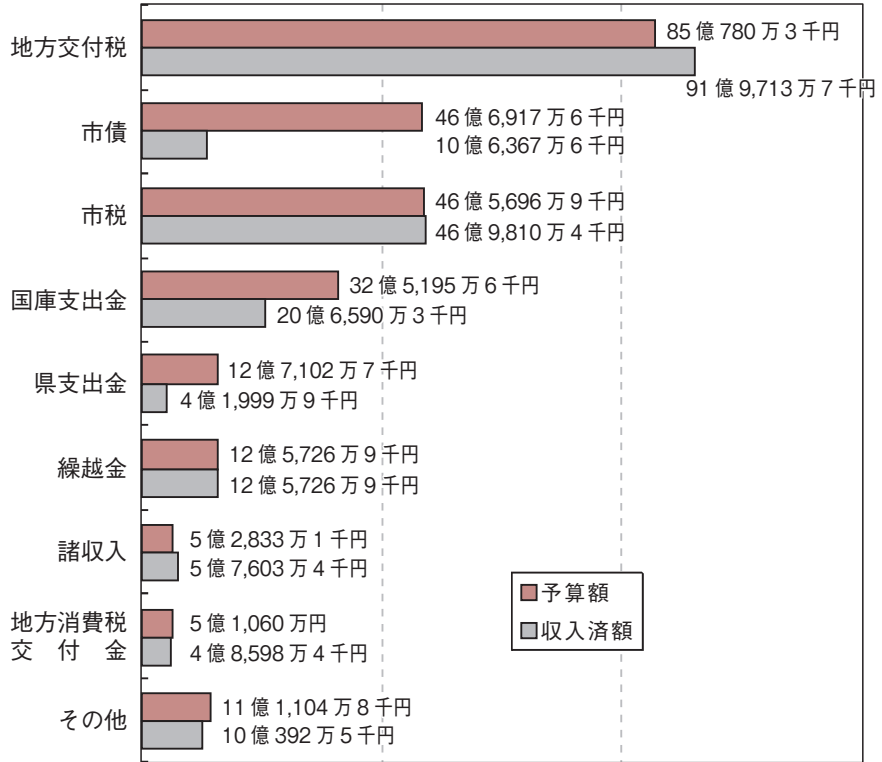
平成26年度下半期の 財政状況を お知らせします

概要

平成26年度の当初予算は、一般会計が210億6,000千万円、特別会計が130億840万円、企業会計の収益的収入で8億3,362万6千円、支出で7億2,884万9千円、資本的収入で3億4,028万3千円、支出で5億3,205万2千円でした。それに前年度からの繰り越し及び経済対策関連補正などを加えた予算額は、平成27年3月31日現在で、それぞれ一般会計が257億6,417万9千円、特別会計が137億596万6千円、企業会計の収益的収入で8億3,302万6千円、支出で7億2,890万円、資本的収入で4億6,294万5千円、支出で11億8,652万9千円となっています。

歳入 予算額 257億6,417万9千円
収入済額 207億6,803万1千円 (収入率80.6%)

(※収入済額及び支出済額は、平成27年3月31日現在のもので、平成25年度からの入額及び支出額を含めていないため、決算額とは異なります)



特別会計の収支状況

区分		予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計	事業勘定	52億7,307万円	46億7,604万5千円	47億4,808万2千円
	診療施設勘定	1億6,500万4千円	1億4,608万1千円	1億5,355万4千円
公共下水道事業特別会計		8億2,616万5千円	6億5,059万円	6億3,234万9千円
公営墓地特別会計		1億8,840万円	1,724万5千円	1億6,501万3千円
農業集落排水事業特別会計		5億1,397万3千円	5億929万6千円	4億7,074万2千円
介護保険特別会計		47億5,230万2千円	46億1,763万8千円	42億9,270万1千円
簡易水道事業特別会計		11億9,027万円	9億2,088万6千円	9億3,412万8千円
宅地造成事業特別会計		2,734万3千円	2,727万1千円	2,696万5千円
戸別浄化槽整備事業特別会計		4,457万9千円	4,319万1千円	4,084万1千円
温泉事業特別会計		2億6,326万5千円	1億5,993万1千円	2億3,243万8千円
後期高齢者医療特別会計		4億6,159万5千円	4億6,695万9千円	4億2,487万3千円

(地方公営企業法第40条の2第1項の規定に基づく公表)

上水道事業会計の状況

業務状況

給水人口	25,461人
給水件数	10,575件
有収水量	2,839,814m ³ /年
一日最大配水量	11,196m ³
一日平均配水量	9,579m ³
有収率	81.23%

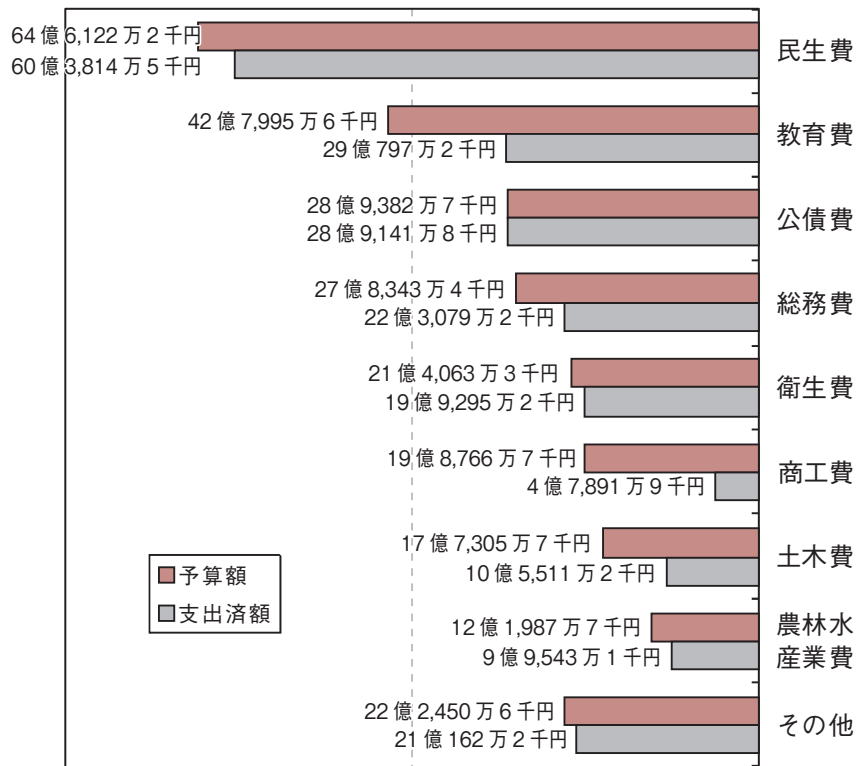
予算の収支状況

区分		予算額	収支額	収支率
収益	収入	8億3,302万6千円	8億5,398万5千円	102.5%
	支出	7億2,890万円	7億446万2千円	96.6%
資本	収入	4億6,294万5千円	4億1,907万9千円	90.5%
	支出	11億8,652万9千円	10億4,784万6千円	88.3%

資本的収入額が資本的支出額に不足する額6億2,876万7千円は、当年度分消費税資本的収支調整額4,068万5千円、減債積立金3,000万円及び過年度分損益勘定留保資金5億5,808万2千円で補てんしました。

歳出 予算額 257億6,417万9千円
支出済額 206億9,236万3千円(執行率80.3%)

繰越分を含み、平成27年4月1日から平成27年5月31日までの出納整理期間の収



主な財産の現在高



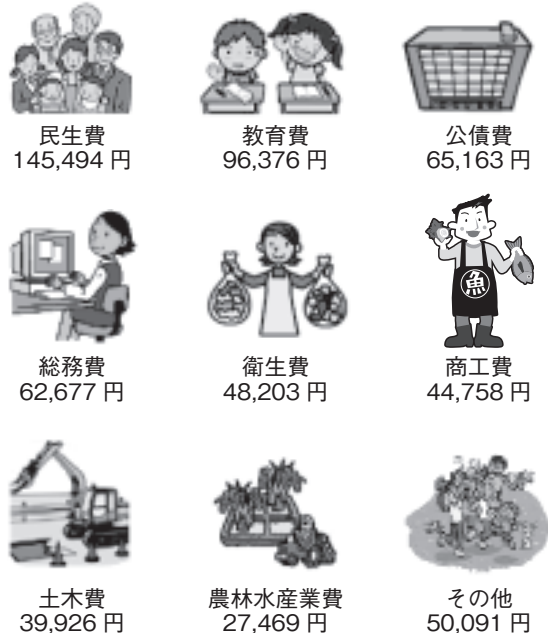
■問い合わせ■
 財政課 財政グループ
 ☎52-1111 (内線375)

市債の状況

会計区分	現在高	実負担割合
一般会計	(62億1,327万円) 254億2,729万円	24.4%
国保診療施設勘定	(4,211万円) 1億4,038万円	30.0%
公共下水道事業	(18億3,152万円) 31億9,648万円	57.3%
公営墓地	(2億1,710万円) 2億1,710万円	100.0%
農業集落排水事業	(18億1,478万円) 36億7,451万円	49.4%
簡易水道事業	(22億6,358万円) 32億7,593万円	69.1%
宅地造成事業	(1,300万円) 4,333万円	30.0%
戸別浄化槽整備事業	(9,395万円) 1億6,353万円	57.5%
温泉事業	(2,280万円) 7,600万円	30.0%
上水道事業	(9億3,009万円) 9億3,009万円	100.0%
合計	(134億4,220万円) 371億4,464万円	36.2%

※現在高の上段()内の金額は、市債のうち合併特例事業債や過疎対策事業債など、毎年度の元利償還額の一部を地方交付税で補てんされる市債があり、それらの市債の残高から補てんされる金額を除いて実際に市が負担する見込み額です。

○一般会計予算における一人当たりの額 **580,157円**



○市税総額における一人当たりの額 **104,865円**

*上記の金額は、平成27年3月31日現在の住民基本台帳人口44,409人で算出しています。